

我が春 作詞：Ritomo

薄紅色の絹を纏って
女たちが微笑み歩く
艶やかな黒髪は揺れて
男たちを誘ってゆく

母の手を取って六つのあたしは
大人たちの群れを指差し
あの人たちはどこへゆくの、と
この街の一番隅よ

16になって向かう先は
母まで奪ったこの街の隅よ
この名前も全て脱ぎ捨て
何処よりも汚い場所へ 誰よりも汚い女へ

あたし女に生まれちゃったから
生きる為にこの身売るわ
今日があたしにとって最後の日で
貴方があたしにとって最初の人

暗闇であたしの手を取って
見えなくとも優しい顔で
手探りで結った髪を解いて
髪飾りは貴方が持っていて

明日知らない男の前で
無垢な女を演じてみせるわ
あたしに触れる手は貴方の、と
目を瞑って総て諭すの

貴方の振り翳す一撃と
この街で一番硬い石が
ぶつかり合い砕ける音が
どこまでも響きますように

地下深くで歌う貴方の
黒く瘦けた頬を思って
キスで金を買うあたしも
同じ歌を口ずさむわ

あたしを決して許さないで
悲しみより怒りを見せて
忘れてくれても構わないわ
貴方はあたしにとって最後の人

あたし女に生まれちゃったから
生きる為に我が春を売るわ
二度と来ぬこの春の芽吹きを
今貴方に差し上げるわ